

庄原産ペレットの製造が始まります！

庄原市森のペレット工場が完成

政策推進課木質バイオマス係 ☎0824-73-1113

市が整備を進めてきたペレット製造施設「庄原市森のペレット工場」が、3月末に完成しました。
この工場で行うペレット製造事業は、市が推進する「木質バイオマス活用プロジェクト」の中核事業であり、今年夏を予定している本格稼働に向けて、準備を進めています。



未利用木材を

エネルギーに転換

ペレットの主な原料は、これまで利用されていなかった間伐材や林地残材。使われていなかった森林資源をエネルギーに転換することで、エネルギーの地産地消と循環型社会の構築、森林や里山の再生を目指します。

さらには、原料収集において山元(山の所有者)の利益創出を図り、森の手入れ促進と林業振興、地域活性化も目標としています。

ペレット製造および施設管理については、昨年11月に設立された第3セクター「庄原さとやまペレット(株)」が担当します。

環境にやさしい

エネルギーを製造

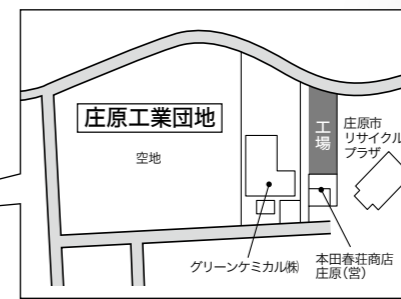
工場では、まず原料である原木や木材チップを受け入れ、破砕機でオガ粉状に細かくします。そして、オガ粉をバーナーで乾燥し圧縮成形したものを冷却して、大小の袋に詰めて出荷します。

特徴として、製造工程の中で、乾燥するのに木くずを燃料とするバーナーを用いるほか、工場の屋根に設置した太陽光発電設備によりペレット製造に必要な電力の一部を賄うなど、環境負荷の少ないエネルギーを用いてクリーンエネルギーであるペレット製造を行うことが挙げられます。

庄原市森のペレット工場へのアクセス



周辺マップ

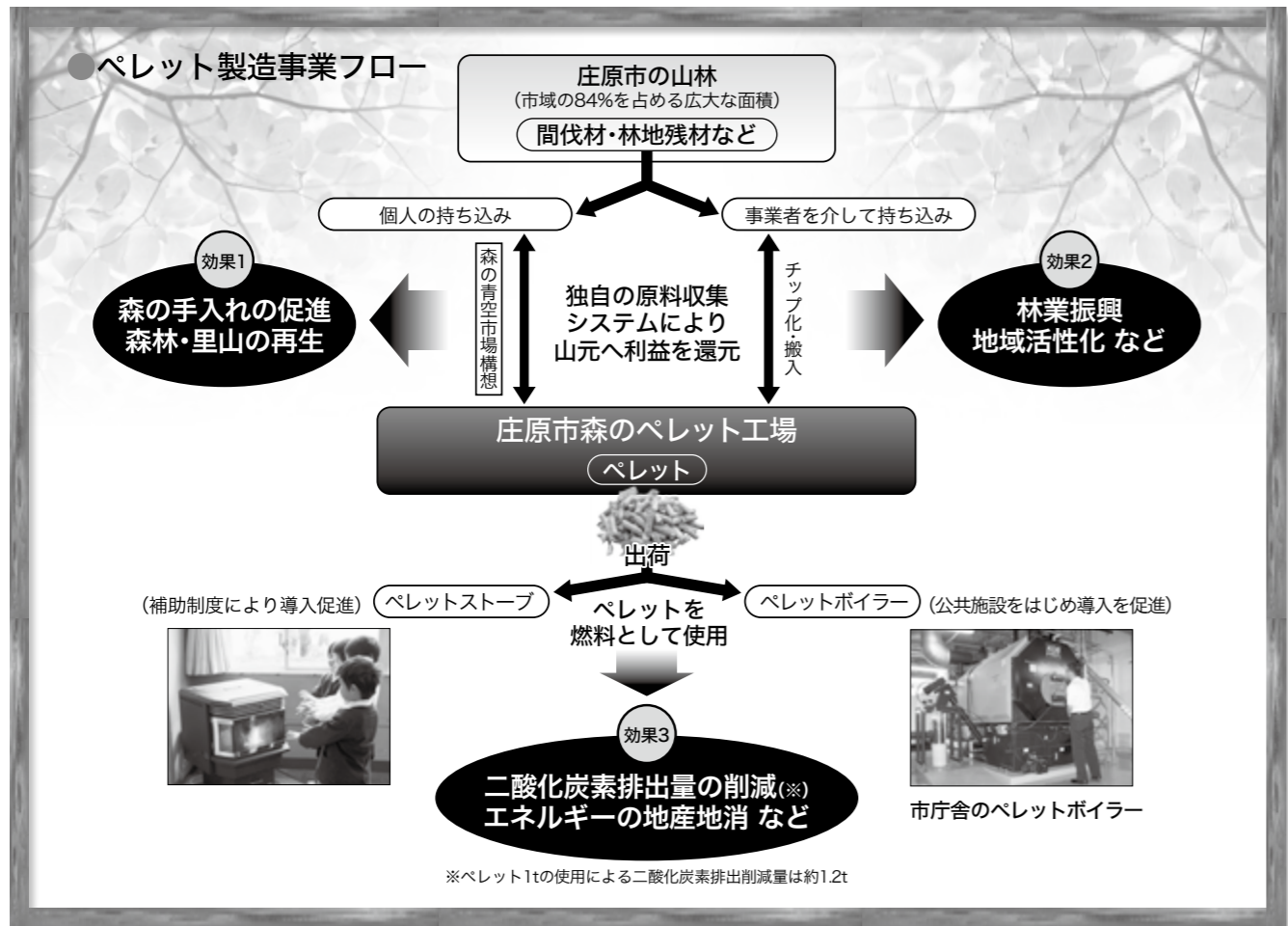


独自システムで 山元の利益を創出

環境面での貢献に加え、ペレット製造事業では山元の利益創出も目標としており、市と会社では、独自の原料収集システムによりその実現を目指しています。

このシステムは、原料である間伐材や林地残材を、事業者だけでなく個人の方からも受け入れる「森の青空市場構想」を進めることで、山元へ直接的に利益を還元することを目的としたものです。

予定では、個人の方からは原木を、事業者の方からは木材チップをそれぞれ受け入れることとしています。対象者や買取価格、受入量などの詳細は、今後、事業主体である庄原さとやまペレット(株)が決定します。
内容が決まり次第、広報紙やホームページなどを通じてお伝えします。



竣工式を開催しました

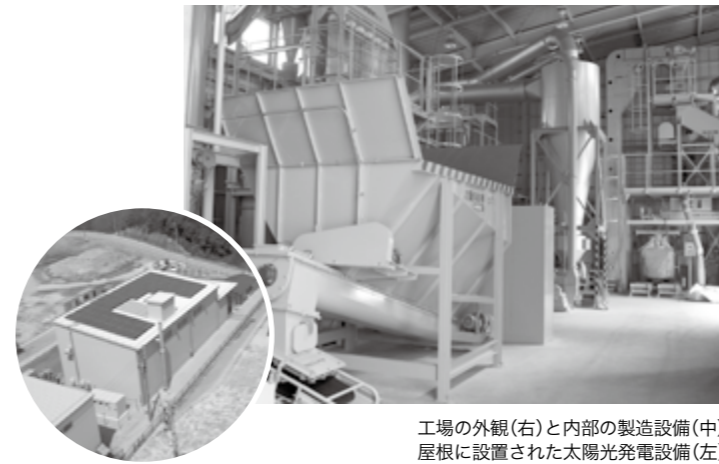
庄原市森のペレット工場の完成を記念し、4月26日に竣工式を開催しました。

当日は約80人の出席があり、式辞で滝口市長は「この事業は、森林・里山再生や林業振興などの重要な目的を持っており、豊かな自然と暮らしを子や孫へ受け継いでいけるよう全力で取り組んでいきたい」と述べました。

また式終了後には、製造工程や機械の説明のほか、実際に出来上がったペレットに触れてもらえる見学会も行いました。



スイッチを押し、施設を稼働させる滝口市長



工場の外観(右)と内部の製造設備(中) 屋根に設置された太陽光発電設備(左)

